

みらい通信

令和6年10月号
NO. 66
広島市教育委員会認可
通信教育(教材)

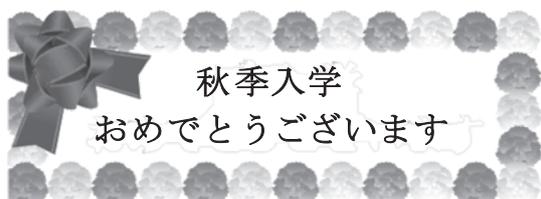
発行■広島市立広島みらい創生高等学校

〒730-0051 広島県広島市中区大手町四丁目4-4

予定は9月13日(金)現在のものです

10月

行事予定(通信教育コース)



10月10日(木)から
後期のスクーリング
が始まります。

特別活動
(MLB教育)



S⑦授業風景



*「休み」ではないスクーリングのない日に登校する場合、学校は開いてますが、事前にチューターや教科担当の先生に連絡して確認の上、登校してください。

1	火	秋季入学式 新入生健康診断
2	水	新入生健康診断
3	木	
4	金	
5	土	休み
6	日	休み
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	S⑧a
11	金	
12	土	休み 進研模試(高3記述)
13	日	S⑧ 進研模試(高3記述)
14	月	スポーツの日
15	火	S⑧(ライン2~4のみ)
16	水	
17	木	S⑧b
18	金	休み(通信教育コース)
19	土	休み
20	日	休み 県種目別
21	月	S⑧(ライン1のみ)
22	火	
23	水	
24	木	S⑨a
25	金	
26	土	休み
27	日	S⑨
28	月	S⑨(ライン1のみ)
29	火	S⑨(ライン2~4のみ)
30	水	
31	木	S⑨b

目次	教務・情報部より	p 2~5	生徒会部より	p 8
	進路指導部より	p 6	保健だより	p 9
	生徒指導部より	p 7	図書だより	p 10

教務・情報部より

～前期の学習を振り返って～

前期の全ての日程が終了しました。スクーリングへの出席、レポートの提出、試験の合格など、順調に学習を進めることができたでしょうか？ 通信教育コースの学習では、スクーリングへの出席、レポートの提出状況や合否、試験の合否をシラバスに記録しておかなければ、「どの科目に何回出席したのか」、「どのレポートを提出しているのか、そのレポートが合格だったのか不合格だったのか」を把握することが難しくなり、結果として単位を修得できなかったということになってしまいます。令和6年度シラバス【通信教育コース】に、何の科目に出席したのか、レポートをいつ提出して合格したのか、不合格だったのかなどの記録を書き込んで「自己管理をする力」を付けていきましょう。

「自己管理をする力」とは、

やるべきことを計画的にやるために、自分の行動や感情などを自分自身でコントロールする力とされています。スクーリングへの出席や、レポートの提出について、次のように取り組むことで、「自己管理をする力」を身に付けてもらいたいと考えています。

スクーリングへの出席について

◎「必要出席回数」のみの出席ではなく、なるべく多くのスクーリングに出席する！

これに尽きます！ 体調不良やそのほかの事情により、いつスクーリングに出席できなくなるかわかりません。「最後の2回に出席すれば大丈夫・・・」と、やるべきことを後回しにするのではなく、できる限り多くのスクーリングに出席しましょう。その方がレポートへの取組もスムーズに進むはずですよ。

なお、新型コロナウイルスやインフルエンザ等でスクーリングに参加できない場合は、速やかに各チューターに連絡してください。

レポートの提出について

○レポートに一人で取り組む自信がない・・・そんな時は、まずはスクーリングに出席する！

○レポートは、配付されたらすぐに取り組む！

◎「提出目標」を目安に、早めに、計画的にレポートを提出する！

○再提出になったレポートはそのままにせず、必ず再提出する！

○締切ぎりぎりに、まとめて提出しない！

皆さんの計画的な学習に対しては、私たちは全力で応えます。教科別質問教室では、科目によっては一人一人に対応する時間が取れますので、ぜひとも参加してください。ただ、合格締切直前の教科別質問教室では、生徒数が多いのでゆっくり答えられません。また、合格締切日になって初めて、レポートの全ての内容を見てほしいとの要望にも応えられません。一人の生徒だけに多くの時間を使ってしまうということは、質問に来た他の生徒に対応できなくなるということになりますから。

後期は、自分の前期のレポート提出状況を振り返り、

◎なるべく多くスクーリングに出席する！

◎レポートには早目に取り組む！

◎質問があれば、教科別質問教室などを利用する！

以上の3つを心がけて、計画的に学習を進めてください。



1 前期通知表について

前期分の通知表を9月末から10月初めにかけて郵送します。10月10日（木）を過ぎても届かない場合は、各チューターに連絡してください。また、通知表の内容について何か質問がある場合は、10月17日（木）までに各チューターに申し出てください。



2 通信教育コースの学習の進め方

通信教育コースの学習は、①スクーリングに出席すること、②レポート（添削指導）に合格すること、③試験に合格すること、の3本柱です。スクーリングには、できるだけ毎回参加してください。スクーリングの中でレポートを配付します。レポートはできるだけ早く完成させ、次のスクーリングで提出し、合格できるようにしていきましょう。また、必要とされる出席回数やレポートの合格本数は、各教科・科目によって違うので、シラバスをよく見て、学習を進めていきましょう。

① スクーリングへの出席について（履修ガイド11・12ページ）

- ・ 10月10日（木）からスクーリング⑧が始まります。時間割をよく見て、受講する科目と教室を確認しておきましょう。
- ・ **前期と後期で授業が変わるところがあります。同封の履修科目表をよく見て、確認をしておいてください。（例：前期 家庭基礎 → 後期 科学と人間生活 など）**
- ・ 次の6か条は、「お互いの学習を尊重する」ための、最低限のルールです。このルールが守れず、先生の注意を受けた場合、スクーリングへの出席として認められず、退室してもらいます。

重要!

- 1 生徒証は必ず首から提げておく。
- 2 教科書、副教材、レポート、バーコードシール、筆記用具を机の上に出す。
- 3 スクーリングと関係のないものは、机の上に出さない。さわらない。
（特に、携帯電話、スマートフォン、ゲーム等の電子機器）
- 4 スクーリングの最中、私語をしない。
- 5 スクーリングの最中、立ち歩いたり、途中退室をしたりしない。
（スクーリングは、遅刻、中抜け、早退は出席として認められない。）
- 6 スクーリングに集中して取り組む。



- ・ スクーリングに出席したら、担当の先生の指示で、自分の生徒バーコードシールを座席表に貼りましょう。貼り忘れば欠席となりますので、注意しましょう。バーコードシールを忘れた人は、スクーリング開始までに職員室でバーコードシールをもらいましょう。（後期に2回、10枚ずつ再発行することができます。）

② レポートの提出について（履修ガイド13・14・15ページ）

- ・ 通信教育コースの学習はレポートの作成が中心となるため、家庭での自学自習が必要となります。「自学」でわからなかったところはスクーリングの際などに担当の先生に質問しましょう。レポートはできるだけ早く完成させ、次のスクーリングで提出し、合格できるようにしていきましょう。
- ・ レポートは1階事務室前または2階職員室前レポート提出用ポストに提出するか、郵送しましょう。

※ レポートの締切については、次のページを確認してください。

③ 試験について（履修ガイド15ページ）

- ・ 指定の期日までに、必要とされる出席回数とレポート合格本数をクリアしていなければ、受験することができません。
- ・ 単位認定には試験に合格する必要があります。

3 レポートの締切について

卒業に向けて、単位修得するためにスクーリングと並ぶ重要なものとは何でしょう？

そう、レポートです。レポートは計画的に学習を進め、計画的に提出することが、合格への近道です。改めてレポートの「**提出目標**」と「**合格締切**」の区別を確認してほしいと思います。

レポート回数	提出目標	合格締切
スクーリング⑧配付分	10月31日(木)	1月20日(月) 16:00
スクーリング⑨配付分	11月14日(木)	
スクーリング⑩配付分	11月28日(木)	
スクーリング⑪配付分	12月12日(木)	
スクーリング⑫配付分	12月26日(木)	
スクーリング⑬配付分	1月20日(月)	2月16日(日) 16:00
スクーリング⑭配付分	1月28日(火)	

※学校に郵送する場合は、締切当日までの消印のみ受け付けます。

※12月28日(土)以降、1月5日(日)まで学校からのレポートの発送はしません。スクーリング⑫配付分までのレポートは1月20日(月)16:00までに合格できるよう早めに提出しましょう。

レポートは「提出」だけでは不十分。「合格」しなければならない！！

【提出目標】

提出目標日は、スクーリング⑧～スクーリング⑭で配付されるレポートに表示されている日付です。スクーリング⑭で配付されるレポートを除き、レポートが配付されたスクーリングの次のスクーリング最終日が設定されています。この日付までに提出しないとイケないということではなく、単位修得に向けて計画的にレポートを進めるための目安として設定しています。この日付までに提出すれば、再提出で返却された場合でも、合格締切までに訂正して再提出する余裕が十分にあります。提出目標日までに提出できるよう、少しずつ、計画的にレポートに取り組みましょう。

【合格締切】

合格締切日は、この日までに「合格」しなければならないという日付です。提出していても、再提出のままではこの条件をクリアしていないこととなります。特に、スクーリング⑧～スクーリング⑫で配付されたレポートについては、スクーリングの出席条件に加えて、1月20日(月)16:00までに提出し、合格している人のみが試験を受ける資格を得ることができます。ギリギリに提出していると、合格締切後に再提出で返却されてしまい、合格締切日に間に合わなかった！ということになりかねません。再提出になったとしても、合格締切に間に合うことができるように、余裕を持って提出しましょう。

提出目標どおりに提出 → 再提出になったものは早めにやり直す！

この流れを徹底しましょう。

介護職員初任者研修の受講について

令和6年度から7年度にかけて、平日登校コースで開講される「介護職員初任者研修」の受講希望者を受け付けます。次の受講資格、履修科目及び定員を確認し、希望する生徒は受付締切までにチューターに申し出てください。

1 受講資格

- (1) 今年度前期に履修登録した科目の単位を、全て修得している。
- (2) 週あたり4～6時間行われる平日登校コースの授業や実習に、2年間休まず、決められたルールを守って積極的に取り組むことができる。

2 履修科目（予定）

- (1) 令和6年度
社会福祉基礎（2単位）、生活支援技術①（2単位）、こころとからだの理解（2単位）
- (2) 令和7年度
介護福祉基礎（2単位）、生活支援技術②（2単位）

※ 受講についての注意事項等は、「令和6年度履修ガイド」の48、49ページを確認してください。

3 定員

2名以内

※ 受講希望者が定員を超えた場合、これまでのスクーリング出席、レポート提出、単位修得状況を考慮して受講者を決定します。

4 受付締切

10月31日（木）（チューターに申し出てください。）



進路指導部より



○進路の掲示板を見ましょう

エントランスと 204 教室の前の廊下に、進路に関する掲示板があります。就職関係、進学関係、資格・検定関係、奨学金情報など、進路を考えていく上で大切な情報がたくさんあります。スクーリングに来た時には必ず確認をして、進路の最新情報を見ておくようにしましょう。

○「産業社会と人間」・「みらい探究①～③」

「産業社会と人間」・「みらい探究①～③」は、ほぼ全ての人が登録している科目です。2つ以上の科目を登録している人もいますので、注意してください。

自分が登録している科目がわからない人は履修科目表や前期の通知表などで必ず確認しておいてください。必修科目ですので、確実に単位修得ができるように計画的に取り組みましょう。

＜後期のスクーリング実施予定＞

	産業社会と人間	みらい探究①	みらい探究②	みらい探究③
スクーリング⑩	第5回、第6回	第2回		第2回
スクーリング⑫	第7回、第8回		第2回	

※前期で学習が進んでいなくても、後期にスクーリングへ参加し、レポートを提出することで単位修得は可能です。

○模擬試験を受験しよう！！

卒業後の進路として、4年制大学を考えている人は、模試を受験してください！ 模擬試験の受験を通して、「自分の興味のある学部・学科は何か」、「どの大学が合格する可能性が高いか」、「大学受験に必要な学力はどの程度なのか」等、進学先を選ぶ上で必要なことを考え、体感することができます。進路の掲示板に最新の模試情報を掲示しているので、チェックしてください。

＜今後の模試の予定＞

対象学年	模試	受験料	申込締切	実施日
高1	高1生総合学力テスト・1月	3,350円	12/12(木)	1/18(土)
高2	高2生総合学力テスト・1月	3,700円	12/12(木)	1/18(土)
	高2生大学入学共通テスト模試・2月	3,800円	12/12(木)	2/8(土)、9(日)

卒業予定者へ

○進学希望者へ

受験への準備は順調に進んでいますか？ 進学ガイダンスでも伝えたとおり、総合型・学校推薦型を受験した生徒は、受験後にチューターの先生へ、受験報告書(様式1-5)を提出してください。皆さんの後輩の指導に役立っていますので、協力をお願いします。また、進学先を決定した人は、入学に関する事務手続きを確実にし、後期の単位を落とさないよう注意してください。

○就職希望者へ

いよいよ就職試験本番がスタートしました。まだ、受験する企業を決め切れていない人、1社目で内定が出なかった人は積極的に求人票を検索していきましょう。今後、就職活動を進めていく際に、応募前職場見学や就職試験がスクーリングに重なることもあると思います。引き続き、スクーリングの出席回数をしっかりとチェックし、単位を落とすことのないよう、就職活動を進めていきましょう。

生徒指導部より

本校で過ごすにあたって ～自己管理～

本校では生徒の目指す姿として、「みらいを創る^{いしづえ}礎」を定めています。

【みらいを創る礎】

あいさつをする

時間やルールを守る

自分も他人も大切にす

「礎」とは土台のことです。ここに示すことは、みなさんがこれからの人生を歩んでいく上でも土台になることだと思います。後期が始まるにあたり、今一度自分の学校生活を見つめ直してみましよう。

本校における主なルール

- 他人を傷つける行為や迷惑をかける行為は許しません。
- お互いの学習を尊重するために「学びを創る6ヶ条」を必ず守ってください。
- 校内では生徒証を必ず首から提げましょう。
- 制服はありません。学びの場にふさわしい服装を心がけましょう。
- 敷地内で携帯電話、スマートフォン、ゲーム等の電子機器を使用することはできません。
- 仕事やアルバイトをする場合には、就労届を提出しましょう。
- SNSを利用する際には、個人情報の取り扱いに十分注意しましょう。

食堂を利用するにあたり

- 食事が終わった後は、食器やコップを必ず返却口へ戻してください。
- 机やイスは移動させず、そのままの位置で使用してください。
- 校内の他の場所と同様に、携帯電話・スマートフォン等は使用できません。
- 手洗い場にラーメン等の残り汁を流さないようにしてください。どうしても捨てる必要がある場合は、返却口に流すようにしてください。
- 自販機で購入したアイスの食べ歩き、ジュースの飲み歩きはしないようにしましょう。また、アイスやジュースは休憩時間に飲食するようにしましょう。

その他、学校で過ごすにあたり、生徒のみなさんに知っておいてほしいことは、『School Guide Book』（学校生活案内）に、くわしく載せています。必ず目を通して、理解しておくようにしましょう。

また、学校が定めたルールとともに、社会におけるマナーを守って生活することも大切です。学校は多くの方が生活する場です。みんなが気持ちよく過ごせるよう、お互いに心遣いをしていきましょう。

【お願い】保護者による自家用車での送迎について

生徒の送迎のための学校周辺での駐停車につきましては、事故防止と地域の方々への配慮から、これまで繰り返しお願いをしているところです。本校周辺の道路事情等をご理解いただき、保護者の皆様におかれましては、以下のことについて、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 生徒を送迎する場合、自家用車を学校敷地内へ乗り入れないでください。
- 正門付近の路上における駐停車はご遠慮ください。比較的、交通量の少ない安全な場所での速やかな乗り降りにご協力ください。
- スクーリング終了時刻より早くお待ちにならないようご協力ください。

お願いします



生徒会部より

全国大会 参加報告！

7月下旬から8月中旬にかけて、東京都の各会場を舞台に、全国高等学校定時制通信制総合体育大会が開催されました。各部より報告が届きましたので、ご紹介します。

ソフトテニス部

団体戦は、本校、芦品まなび学園高校、東高校の3校で出場し、男女とも惜しくも2回戦敗退でしたが、他校の生徒と声を掛け合いながら、最後まで粘り強い試合を見せてくれました。

個人戦は、男女ともにベスト16という好成績を残すことができました。来年も全国大会への出場を果たすことができるよう、引き続き練習に励みたいと思います。



バスケットボール部

創部以来、初めて全国大会へ出場しました。初戦の相手は東京都第3位の高校で、非常に厳しい戦いになることが予想されました。本校の選手は5名のみで、交代もできない状況ではありましたが、最後まで一人も抜けることなく健闘することができました。試合の結果は初戦敗退でしたが、良い経験になったのではないかと思います。



バドミントン部

初めての全国大会で、とても緊張しました。相手選手に圧倒され、自分のプレーをすることができませんでした。この悔しさを胸に、今後はより一層練習に励みたいです。そして来年こそ、全国の舞台で勝利を収めたいと思っています！



陸上競技部

個人種目だけでなく、広島県でチームを組み、リレーにも出場しました。自己記録を更新してうれしかったこと、あと一歩で決勝を逃して悔しかったこと、他校の選手とのつながりができたこと等、様々な経験ができた実りある大会となりました。



8月には様々な特別活動を実施しました！

赤十字救急法講習会



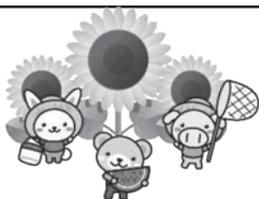
高校生のための金融リテラシー講座



MLB教育



後期も多彩な特別活動を計画しています。卒業するためには、30時間以上の特別活動へ参加することが必要ですが、卒業要件に関わらず、自分の興味・関心に応じて、またそれらを広げるために、特別活動へ参加してみてください。新たな世界に出会うきっかけになるかもしれませんよ！



図書だより

猛暑続きだった夏もようやく終わりましたね。「読書の秋」と言われるように読書をするにも、その他のいろいろな活動をするにもよい季節になりました。リフレッシュした心と体で、これからの勉学、行事など、積極的に取り組んでいきましょう。

📖 図書室へ行こう！（図書委員のおすすめ）

『星の王子様』

アントワヌ・ド・サン＝テグジュペリ
著

内藤濯訳／岩波書店

児童向けの文庫なので、非常に読みやすいです。わからないことはスマートフォンで簡単に調べることができる今、物事を達成するために必要な"過程"の大切さについて知れるきっかけになると思います。

『三匹のおっさん』

有川 浩 著／文藝春秋

現代日本を舞台に、3人の還暦男性＝「三匹のおっさん」が、御近所の事件に遭遇し、解決する物語です。内容がとてもわかりやすいので、オススメです。

📖 先生のおすすめ

外国語（英語）科

寺田 真利子 先生

『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』

リリー・フランキー / 扶桑社

『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』は、読むのがつらい作品です。でも、とても好きです。福岡から上京した青年が、母親との思い出、父親との複雑な関係、東京での生活を交えて綴った自伝的小説です。独特の文体と軽快な語り口、リアルな人物描写が評価され、2006年本屋大賞を受賞しています。

図書室に入れてほしい本がある人は、図書室にいる先生まで。

